

は  
が

劇の一場面:「便利なもんが出来とるなあ」

## 日常の業務を活かして… “福祉学習”にヘルパーも参加

「高齢者の方への接し方を勉強したい」という小学校からの相談がきっかけで、低学年でもスムーズに理解できるよう、平成18年からホームヘルパーが業務の合間を縫って、お芝居を続けています。

「家で劇の話をしてくれる子もあり、町内でも声をかけてもらうこともあります。児童がパイプとなつて、少しでも地域に貢献できればいいなと思います。自分たちも振り返るいい機会になっています」とホームヘルパー。



「その道具知っとる!」児童も積極的に劇に参加



今年は福祉用具や高齢者疑似体験も行いました

福祉学習の後「杖が大切な道具だと分かった」「やさしくしたい」と、児童たちから感想が届けました。

社協では、これからも学校や地域での福祉学習をお手伝いします。

(波賀支部 岩井希望)

ち  
くさ

久しぶりで、楽しかったなあ  
またこんなことしてもらいたいなあ



以外に難しいもんじゃなあ  
白玉が3つ並んだぞ(ミニ囲碁ボール)

西河内福祉連絡会では、10月30日(土)、75歳以上のひとり・ふたり暮らし世帯を対象につどいを開催しました。

ふれあい活動の取組みとして、今年度初めての実施となりました。当日は27名が参加し、レクリエーションや会食で交流しました。「迎えに行かなあかんと思うとな、杖ついて来てくれたら、老人大勢参加してもらえたらなあ、老人会長の呼びかけのおかげやな。来年もできたらええな」と代表福祉委員の金本一二さん。

## 西河内発! 高齢者のつどい 福祉連絡会の活動



へっさ顔を見なんだが  
元気にしとったか?